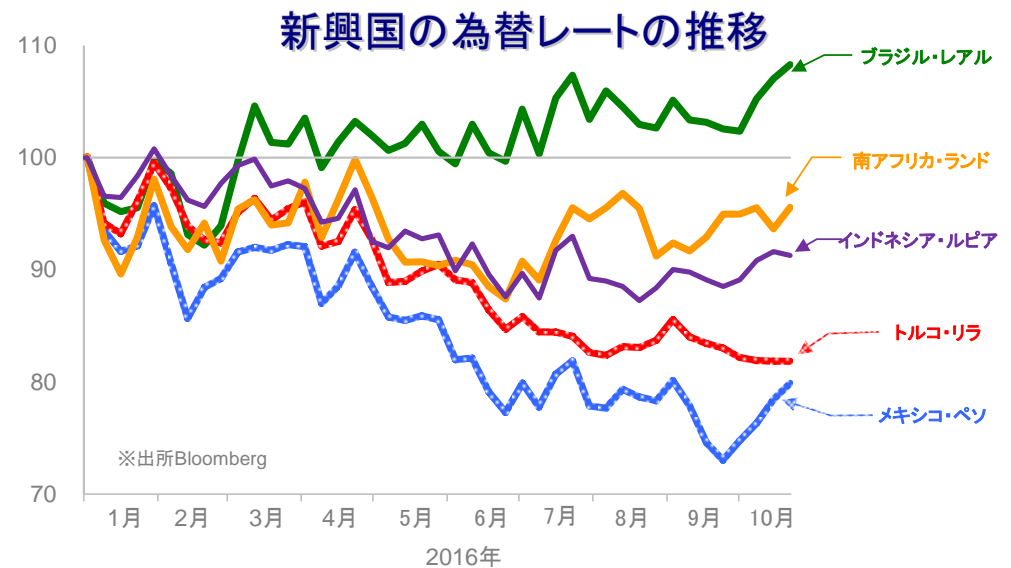
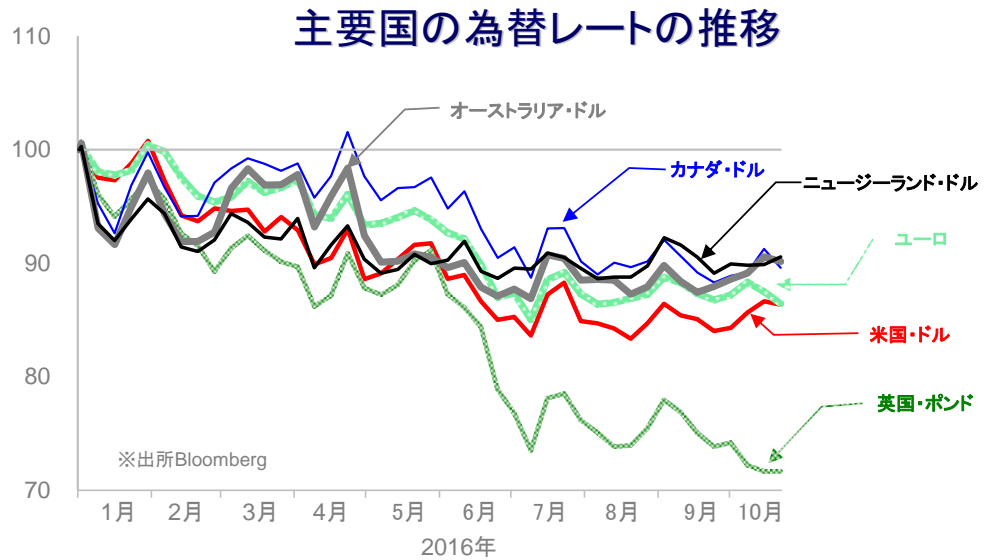


◎おもな出来事

経済指標:米国では、10月のニューヨーク連銀製造業景気指数が市場予想に反して低下し、9月の消費者物価指数(食品とエネルギーを除くコア、前年比)は市場予想を小幅に下回る伸びにとどまった。英国では、9月の消費者物価指数(前年比)が通貨安の影響で前月から加速した。中国では7~9月期の実質GDP成長率に加え、9月の小売売上高、都市部の固定資産投資(いずれも前年比)は市場予想並みとなった一方、鉱工業生産は市場予想を下回った。・中央銀行:米国地区連銀経済報告によると、大半の地区で緩やかな景気の拡大が報告された。ECB総裁は2017年3月を期限とする現行の量的緩和政策に関し、延長の可能性を示した。・政治:米国大統領選挙の最終となる第3回テレビ討論会後の世論調査でも、民主党候補者が概ね優勢を保った。

✓外国為替相場の動き

- 米国・ドルに対して、主要国通貨はまちまちの動きとなり、新興国通貨は概ね上昇
- ユーロは12月のECB理事会で量的緩和政策が延長されるとの見方が広がったことから、カナダ・ドルは中央銀行総裁が追加の金融緩和を議論したと述べたことから、ともに下落
- ニュージーランド・ドルは、7~9月の消費者物価指数(前年比)が市場予想を上回ったことから上昇
- メキシコ・ペソは米国大統領選挙の情勢を織り込む展開が続き、南アフリカ・ランドは前週の下落が一巡したことから、ともに上昇



✓外国為替市場

	通貨	10月21日	前回基準日	騰落率
		祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載		
主要国	米国・ドル	103.80	104.18	-0.36%
	ユーロ	112.95	114.31	-1.19%
	英国・ポンド	127.00	127.02	-0.02%
	カナダ・ドル	77.83	79.26	-1.82%
	オーストラリア・ドル	78.96	79.33	-0.46%
	ニュージーランド・ドル	74.34	73.78	+0.75%
新興国	ブラジル・レアル	32.885	32.501	+1.18%
	メキシコ・ペソ	5.583	5.482	+1.84%
	トルコ・リラ	33.700	33.708	-0.03%
	南アフリカ・ランド	7.424	7.275	+2.05%
	インドネシア・ルピア※	0.796	0.799	-0.38%
	中国・人民元	15.354	15.483	-0.83%

※100外貨あたりの対円レートを表示

※各為替レートの2015年末の終値を100として指数化しています。※週次データを用いています。

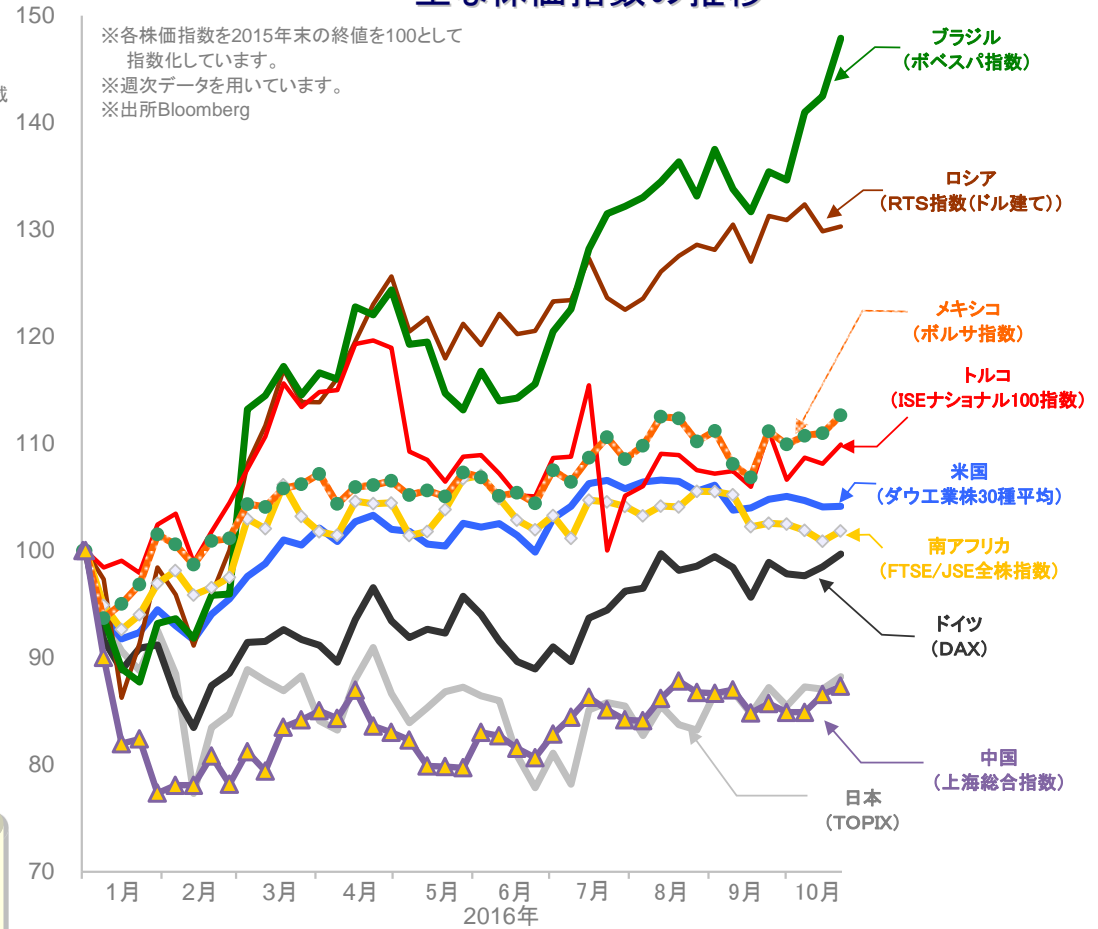
●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

株式市場

国	株価指数	2015年末比	
		騰落率(※)	騰落率
祝日等で休場等の場合には、前営業日との比較を記載			
日本	日経平均株価	1.95%	-9.71%
	東証株価指数(TOPIX)	1.34%	-11.76%
	JASDAQ INDEX	1.83%	0.39%
米国	ダウ工業株30種平均	0.04%	4.14%
	S&P500	0.38%	4.76%
北米	ナスダック総合株価指数	0.83%	4.99%
	カナダ S&Pトロント総合指数	2.43%	14.83%
主要国	英国 FTSE100	0.10%	12.47%
	ドイツ DAX	1.23%	-0.30%
	フランス CAC40	1.46%	-2.18%
	イタリア FTSE MIB	3.47%	-19.85%
	オーストラリア S&P/ASX200指数	-0.07%	2.54%
	中国 上海総合指数	0.89%	-12.67%
アジア	韓国 韓国総合株価指数	0.51%	3.66%
	香港 ハンセン指数	0.61%	6.66%
新興国	台湾 台湾加権指数	1.54%	11.62%
	インド S&P BSE SENSEX	1.46%	7.50%
その他	ロシア RTS指数(ドル建て)	0.34%	30.29%
	トルコ イスタンブール100種指数	1.66%	9.92%
	ブラジル ボベスバ指数	3.79%	47.88%
	メキシコ ボルサ指数(IPC)	1.50%	12.66%
	南アフリカ FTSE/JSE 全株指数	0.94%	1.85%

※騰落率は前回基準日と今回基準日の各株価指数を比較しています。

主な株価指数の推移



日経平均株価、東証株価指数、JASDAQ INDEX、ダウ工業株30種平均、S&P500及びS&Pトロント総合指数及びS&P/ASX200指数、ナスダック指数、FTSE100及びFTSE MIB及びFTSE/JSE 全株指数、DAX、CAC40、上海総合指数、韓国総合株価指数、ハンセン指数、台湾加権指数、S&P BSE SENSEX、RTS指数、ISEナショナル100指数、ボベスバ指数、ボルサ指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ、日本経済新聞社、株式会社東京証券取引所、S&P Dow Jones Indices LLC、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エル シー、The NASDAQ OMX Group, Inc.、FTSE社、ドイツ証券取引所、ユーロネクスト、上海証券取引所、韓国取引所、Hang Seng Indexes Company Limited、台湾証券取引所、ボンベイ証券取引所、ロシア取引システム、イスタンブール証券取引所、サンパウロ証券取引所、メキシコ取引所に帰属します。

マーケットの動き

主要国の株式相場は概ね小幅に上昇。米国では早期の利上げ観測拡大が一服したものの、企業業績や原油価格の動向に対して神経質な動きの中、方向感に欠ける展開となった。欧州ではECBが量的緩和政策の期限延長に対する期待が支援材料となり、小幅に上昇

- カナダでは、追加金融緩和に対する期待などが支援材料となり、上昇
- 中国では下げて始まったが、その後は反発し、週後半はレンジ内での動き
- ブラジルでは、利下げ観測を受けて週前半に上昇

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

金利

国	10月21日	前回基準日	差
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
主要国			
日本	-0.052%	-0.054%	+0.002%
米国	1.736%	1.799%	-0.063%
ドイツ	0.006%	0.058%	-0.052%
英国	1.087%	1.097%	-0.010%
カナダ	1.131%	1.250%	-0.119%
オーストラリア	2.287%	2.263%	+0.024%
ニュージーランド	2.586%	2.493%	+0.093%
新興国			
ブラジル	14.00%	14.25%	-0.25%
メキシコ	4.75%	4.75%	±0.00%
トルコ	7.50%	7.50%	±0.00%
南アフリカ	7.00%	7.00%	±0.00%
インドネシア	4.75%	5.00%	-0.25%

REIT、商品市況

	10月21日	前回基準日	騰落率
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
○ REIT			
東証REIT指数	1773.06	1776.42	-0.19%
S&P先進国REIT指数(ドルベース)	257.38	257.02	+0.14%
○ 商品			
WTI原油先物価格(期近物)	50.85	50.75	+0.20%
トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数	189.40	189.47	-0.04%
ニューヨーク金先物(12月限月)	1267.70	1255.50	+0.97%

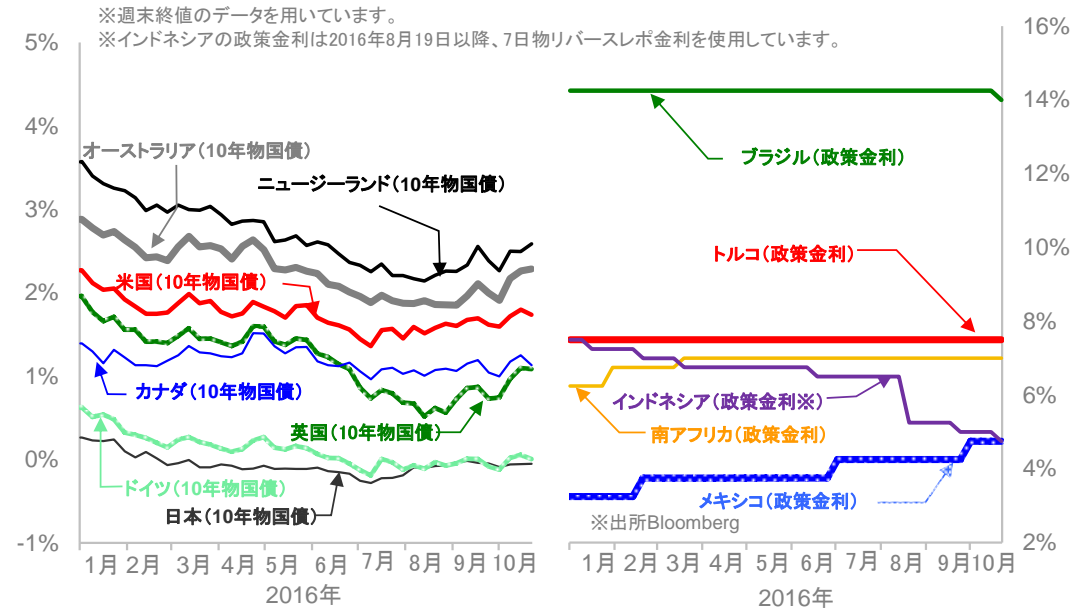
※ 東証REIT指数、S&P先進国REIT指数、WTI、トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ株式会社東京証券取引所、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エルシー、ニューヨーク商業取引所、Thomson Reuters、Jefferies Financial Products,LLCに帰属します。

マーケットの動き

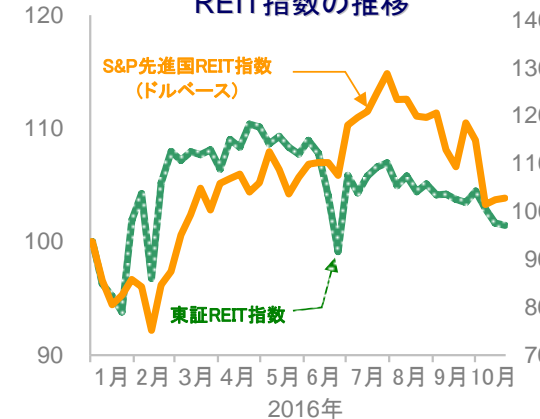
主要国の長期金利はまちまちの動き

- カナダでは追加金融緩和の可能性が注目されたことから、長期金利は低下。一方、ニュージーランドでは消費者物価指数が市場予想を上回ったことから上昇
- 週半ばの日本では、新発10年国債の業者間取引が昨年以来の不成立となった
- ECBは現行の金融政策継続を決定。政策金利については、ブラジルとインドネシアでは引き下げ、トルコとカナダでは据え置きを決定
- 原油価格は、米国の原油在庫が減少したことから上昇する場面があったが、上値が重くなった

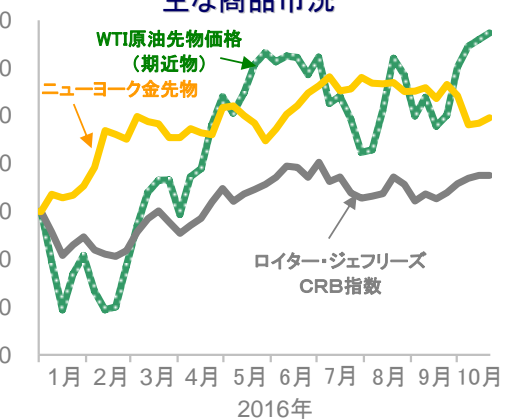
主要国および新興国の金利の推移



REIT指数の推移



主な商品市況



※各指数は、2015年末の終値を100として指数化しています。※週次データを用いています。※出所Bloomberg

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。